

荒尾第一小学校便り

明倫

R4.6.29
第3号

文責
高田みゆき

コミュニティ・スクール

十年目を迎えました

荒尾第一小学校は、コミュニティ・スクールだということをご存じですか？しかも、荒尾の小・中学校で最初のコミュニティ・スクールで、今年で十年目を迎えました。

コミュニティ・スクールとは、学校と地域の皆さんや保護者が共に知恵を出し合い、学校運営をする仕組みで、地域の代表、学識経験者、保護者などで組織する「学校運営協議会」を設置した学校です。

本校は、平成二十五年に学校運営協議会を設置し、平成二十八年度には、地域理念「人を愛し、つながり合い、ふるさとに活きる人づくり」を策定しました。また同年、組織を「まなびづくり部・こころそだて部・くらしづくり部」の三つの部とし、各部で児童の成長のために様々な企画運営を行っています。コミュニティ・スクールとして、地域とともに歩みながら、目標やビジョンを学校・家庭・地域で共有し、力を合わせて子供たちの成長を、組織的・持続的に支援することを目指しています。

これまで、6年生の「音と光の祭典」への参加を頂点に、5年生の地域文化祭への参加協力、4年生の地域清掃活動など、発達段階に応じた交流や貢献を図る地域学校協働活動を拡充してきました。地域とともに行う防災避難

訓練も実施しています。様々な学校の教育活動や地域の行事、登校班の見守り活動など地域の教育力を活かした教育活動にとどまらず、地域に貢献できる学校としての在り方を学校運営協議会と一緒に追求してきました。

今年度は、五月二十五日に第一回学校運営協議会を開催し、六月二十四日には、学校運営協議会委員さんの授業参観と学校職員との意見交流会を行いました。委員さんからは、学習時の支援体制や授業作りについて提案がありましたので、今後学校として生かしてまいります。今年度も様々な取り組みが計画されています。

「地域の教育力を活かし、地域に貢献するコミュニティ・スクール」をめざした学校運営協議会の活動の様子は、今後も学校便りやホームページでお知らせします。



授業参観



職員との意見交流会の様子

地域の厚いご支援に、感謝の毎日です！

6月も、地域・保護者の皆様からご支援をいただいています。

お話大好きの会の皆様の朝の読み聞かせが始まりました。
2年生生活科の地域の探検は、今年も区長さんをはじめ地域の方々を先生に、各地域のひとつもの・ことを紹介していただいて、地域の宝物を学びました。一緒に歩いてくださった保護者の皆様もありがとうございました。

4年生は名人さん方のお世話でマジック釣りを体験、今後、漂着物調査や地域のクリーン作戦に繋がります。

学校運営協議会委員

会長

田島 衆一（荒尾地区協議会 会長）

副会長

小柳 昭幸（荒尾地区協議会 事務局長
社会教育主事補）

委員

日高 洋子（元地区協議会事務局）

宮川 美香

（生活相談支援センター 自立支援員）

宮地 典子（地域学校協働活動推進員
民生主任児童委員）

鳴川 幸一（民生児童委員 荒尾地区理事）

田中 桃子（一小校区元気作り委員会）

宮本 雄一（一小校区元気作り委員会）

高村 研一（一小校区元気作り委員会）

沢村 秀二（宮内区長）

成清 祐介（PTA会長）

平川 美和（PTA副会長）

高田 みゆき（校長）

野中 伸一郎（教頭）

事務局

藤野 亮（主幹教諭）